



リビング

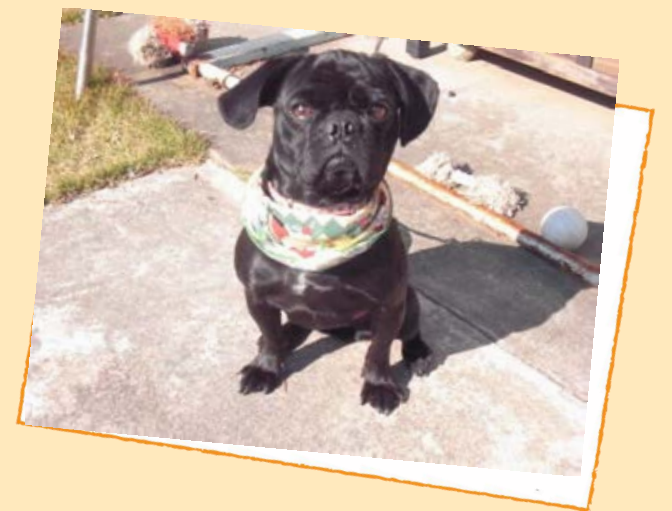


隣り合う部屋に段差がありましたが、解消しバリアフリーに。柱や梁なども見せて落ち着きのある空間となり家族の集まりやすいLDKになっています。



# 耐震補強を中心に間取変更 安心して住み継げる家へ！

ご主人のお父様から譲り受けたお住まいは築60年。市の耐震診断を受けたところ「倒壊する可能性が高い」という診断結果。ご家族との思い出がたくさん詰まった家だからこそ、建て替えはせずに、耐震補強を中心に間取りの見直しをして、これからも安心して住み続けていけるようにリフォーム。



before

廊下

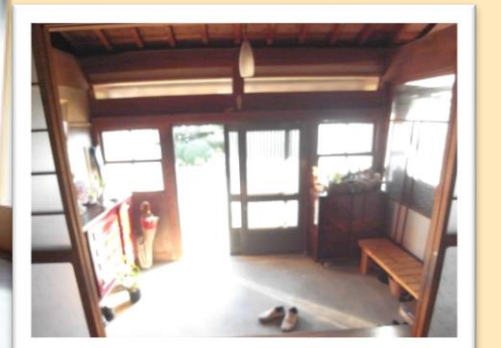


思い出の詰まった建具は場所を変えて使用しました。

玄関



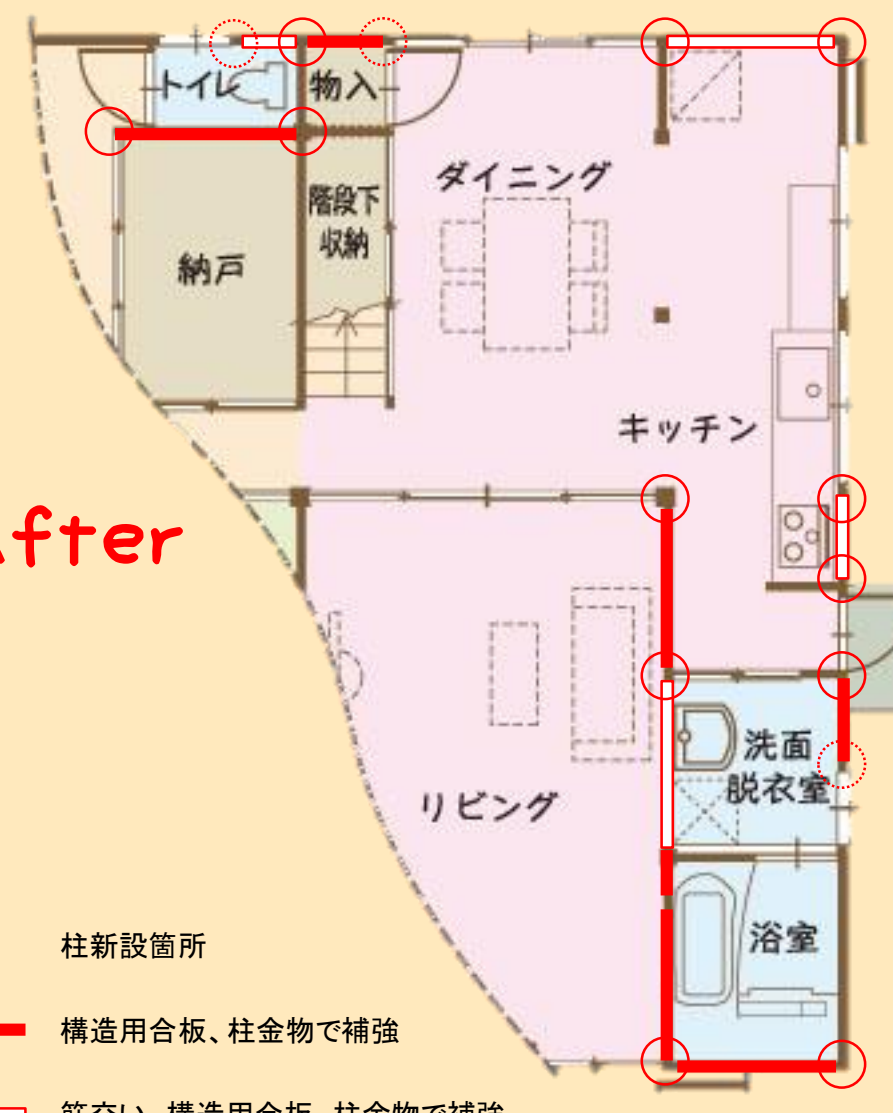
玄関から直接リビングに入れるように、新たに式台と出入り口を設置。外からの光がたくさん入り、明るい玄関になりました。



ダイニング



壁をなくし、柱だけを残したことで、圧迫感のない空間に。



after

- 柱新設箇所
- 構造用合板、柱金物で補強
- 筋交い、構造用合板、柱金物で補強

### 耐震工事の様子



柱脚を根がらみで連結して横揺れ対策。べた基礎コンクリートを打ち、しっかり足固めをしました。



筋交い、柱金物などで壁を補強。



外壁は全て板金で貼り替えました。屋根もいぶし銀色の和瓦で葺き替えをして、外観は重厚感のあるたたずまいに変わりました。